

# 環境農学科



「環境」を中心に

自然・農業・社会のつながりを理解し  
達成に貢献できる

「持続可能な開発目標、SDGs」



実学を通して培うこれからの  
農業と自然を見る目

玉川大学 農学部



# 学びの特徴

環境農学科 4つの魅力



## 1 実践的・体験型の学修が豊富!!

環境農学科では講義以外に、農場での実習や学外研修など、現場で実際に手や体を動かす、実践的・体験型の学修に力を入れています。本学の国内各施設での実習・研修、および海外留学プログラムでは、様々な自然環境と生態系、国・地域によって異なる農林水産業などに触れ、生態系や農業と人間社会の関係を体系的に学ぶことができます。



## 3 さまざまな地域や国の持続可能な発展や環境保全に貢献できる!

現在、持続可能な発展や環境保全への意識の高まりから、これらに関する知識と問題解決能力を持つ人材が世界的に広く求められています。環境農学科では、これらの基礎知識や専門的な知識・技能を実践的学修をとおして身につけるだけでなく、卒業研究に深く取り組む中で問題発見・解決能力を鍛え、さまざまな地域や国での持続可能な発展や環境保全に貢献できる能力を育みます。



## 2 学んだ成果を「伝える力」が身につく!

環境農学科の実習や実験・演習科目では、みんなの前で発表（プレゼンテーション）する機会を多く設けています。現在、そして未来の自然環境、および農林水産業に関わる疑問や課題に向き合い、自主的に情報を収集・分析する技術や能力を磨いて、得られた情報や知識を適切に解釈し、第三者にわかりやすく伝える力を身につけます。



## 4 英語科目が充実! 英語力が着実に身に付く!

環境農学科では国際社会の一員としての基本的な英語力を身につけることに力を入れています。1年生では留学を充実させるために求められる基礎的な英語を、約4ヶ月間の留学では実践的な英語力を伸ばします。さらに帰国後は英語を使用しながら、環境農学科で学んだ知識や実体験を振り返るとともに、専門知識を深めていきます。また、さまざまな国や地域の人々との交流から協調性やコミュニケーション能力も高めます。

### カリキュラム

1年次	導入 基礎を築く	2年次	発展 発展的に学ぶ	3年次	専門 研究の基礎を学ぶ	4年次	研究 専門を突き詰める
-----	-------------	-----	--------------	-----	----------------	-----	----------------

#### 学科基幹 講義科目

農業と自然環境 環境と生態 化学入門/生物学入門 環境農学概論	土壤生態学 野生動物学 自然環境保全学 統計学入門	持続的農業論 緑地生態学 地球環境科学 農学国際協力	
--	------------------------------------	-------------------------------------	--

#### 実験実習 科目

基礎生物学実験 農場実習 A 農場実習 B	環境農学実験	農場実習 C 領域演習 A	領域演習 B 卒業研究 A 卒業研究 B 卒業研究 C
-----------------------------	--------	------------------	--------------------------------------

#### 英語開講 科目

ELF101/102 Intensive English A Intensive English B	ELF201 General English A General English B	ELF202/301 Comprehensive Agrienvironmental Studies Practical English for Science	
--	--	--	--

# 国内と海外での学びが広げる可能性

## 北から南、そして海外へ! 自然環境及び地域の農業を学ぶ

### 国内 プログラム

国内の実習施設をいかした農林業実習や自然観察・調査をおこして、日本各地の農業、生活、自然を体験的に学び、それらの特長を比較・理解するプログラムです。

箱根自然観察林では森林樹木などの自然観察をします。

南さつま久志農場では、柑橘など果樹園管理、近隣の農業関連施設見学、河口域から海岸の生態系調査などをします。

弟子屈農場では、演習林実習、畜産実習や畜産農家見学、亜寒帯の生態系調査などをします。



鹿児島南さつま久志農場  
果樹園芸と沿岸の生態系を学ぶ



北海道弟子屈農場  
寒冷地の農業と生態系を学ぶ



学内農場  
農業と自然環境の基礎を学ぶ



箱根自然観察林  
森林生態系を学ぶ

### 海外 プログラム 4か月間、どちらかに留学します

2年次必修

#### オーストラリア

オーストラリア東部、クイーンズランド州ブリスベンにあるクイーンズランド大学で、英語、自然、農業、環境、などの授業を受けます。近隣の自然や農業関係のフィールドトリップにも出かけます。

Tamagawa University

#### 4つの特徴

環境農イチオシの海外プログラム



多国籍環境での  
英語学修プログラムに参加



フィールド体験を組み合わせた  
自然、環境、農業の専門学修



4ヶ月の海外留学を含め  
4年間で卒業



自然な英語表現や  
文化を学ぶホームステイ

#### カナダ

カナダ西部、ブリティッシュコロンビア州バンクーバー島にあるバンクーバー・アイランド大学と玉川学園ナナイモ校地で、英語、自然、農業、環境、などの授業を受けます。島内の自然や農業関係のフィールドトリップにも出かけます。



バンクーバー・アイランド大学

British Columbia

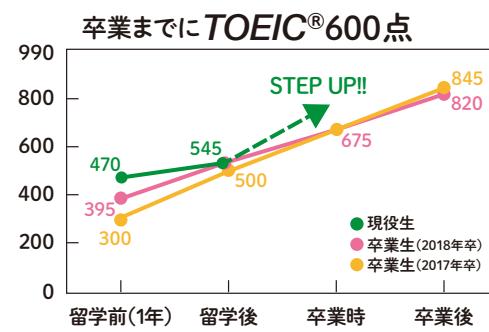


クイーンズランド大学



ナナイモ校地

### 世界を視野に、英語力を磨く!



## Student's Voice

自然、生物、そして地球について  
留学で得られた貴重な経験。

農学部 環境農学科 4年  
平岩 來海さん

中学生の頃に地球温暖化のニュースを見てから、自然環境やそこに住む生き物たちについて興味を持つようになりました。大学では生物と環境の相互関係、地球規模の環境変動などについて学び、そして世界規模での環境問題について研究したいと考え、玉川大学を選びました。オーストラリアへの4か月間の必須となる留学では、自然と生物の両方の学びを深めるだけでなく、母国語の異なる人々との交流をとおして、思いを伝えることの難しさや大切さを実感することもできました。

将来は自然保護にかかる職に就き、次の世代に自然の大切さを伝えていきたいです。

## 環境農学科の専門領域と主な研究分野



### 取得可能な資格

- 環境再生医（初級）
- TAPリーダー

### 学芸員

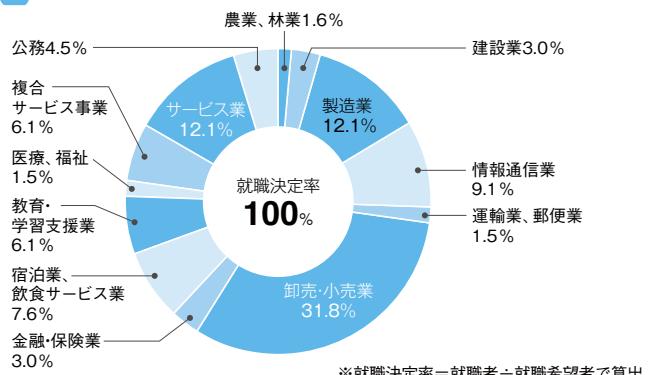
履修状況により、取得可能な資格が異なります。

### 主な就職先

ウェルファームズ／オーエムツーミート／加勢造園／クボタアグリサービス／埼玉種畜牧場／シェアグリ／JAかながわ西湘／JA相模原市／敷島製パン／ジャパンビバレッジホールディングス／スター・バックスコーヒー・ジャパン／東洋証券／新潟市役所／日本食研ホールディングス／飯能信用金庫／日立システムズパワーサービス／ファミリーマート／船昌／山崎製パン など

※[参考]2019年3月 生物環境システム学科(環境農学科の前身)卒業生実績

### 卒業後の主な進路



※[参考]2019年3月 生物環境システム学科(環境農学科の前身)卒業生実績

## Information

### お問い合わせ

TEL 042-739-8155

〒194-8612 東京都町田市玉川学園6-1-1(入試広報部)

土曜・日曜・祝日及び下記の期間は休務となります。

12月25日～1月4日（冬期休暇）

\*その他、学園行事及び入試広報部諸行事で休務となることがあります。ご了承ください。

[https://www.tamagawa.ac.jp/college\\_of\\_agriculture/environment/](https://www.tamagawa.ac.jp/college_of_agriculture/environment/)